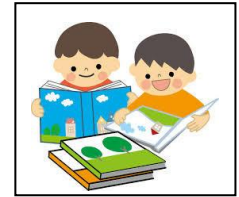


北潟っ子3つの誓い

- 一つ、私たちは、わがまちに誇りをもち、まちのためによりことをします。
- 一つ、私たちは、家族のことを思い、家族のために役立つことをします。
- 一つ、私たちは、自分がよいと思うことをねばり強くがんばります。



学校前の楓やけやきが見事に色づきました。子どもたちは、寒い日でも雨が降っていないときは、グラウンドへ駆けていき、元気に遊んでいます。11月も、学校内外でさまざまな学習が行われています。

★幼保小連携から

① 子ども園との交流会 (11/14)



② 6年芦原中オープンスクール(11/16)



1年生が園児に鉛筆の持ち方を教えてあげたり、一緒にはびねすダンスをしたりしました。1年生は、「みんなうれしそうにしていたのでこちらもうれしくなった。」と話してくれました。月末には、6年生も福祉の一環で子ども園に出かけ交流する予定です。

また、6年生は芦原中学校のオープンスクールに参加しました。授業を見たり、部活見学をしたり、中学校生活への期待が高まったようです。

★地域を知る「2年生 まちたんけん」(11/8)

春に続き、2回目のまち探検は、北潟地区だけでなく波松地区にも出かけました。地域を知りふるさと大好きになってほしいです。



(塩越窯の前で)



(波松小学校の前で)

「2年 校外学習」(11/11)



乗り物に乗ったり買い物をしたりする学習です。駅で切符を買うのも、福井の店での買い物をするのも、子どもたちにとっては緊張する場面です。

地域とかかわる「1年生 フナの稚魚放流」



1年生が、北潟湖でフナの稚魚の放流をしました。放流したフナは、12000匹。「大きくなあれ。」と大きな声で呼びかけながら放しました。このフナは、3年くらいかけて、体長30cmのフナに成長するそうです。北潟漁業組合の皆様、ありがとうございました。

あいさつをしよう

大きな声で 自分から進んで 相手を見てあいさつ

★地域でもあいさつができるように

11月8日から11日にかけて、地域でのあいさつ運動を行いました。登校班毎に、会った地域の人にすすんであいさつをしようという取り組みです。学校では、何人の人にあいさつができたか表にして意欲を高めました。最初は、あまりできなかった子たちでしたが、日を追うごとに少しずつ意識が高まってきたような気がします。地域ではあまりあいさつができていないという声を受けての取り組みです。家庭はもちろんですが、地域でのあいさつ運動にも、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

★11月は、読書月間



「読書は心の栄養」という話を児童朝会でしました。私が小学生の時に読んだ本の中で、「十五少年漂流記」、「赤毛のアン」、「巖窟王」などは今でも心に残っていて、読んだときのわくわくどきどきを覚えています。我が子が小さいとき読み聞かせしたお気に入りの一冊は、「ねずみ君のチョコッキ」や「にんじん」。お気に入りの本は、何回読んでも面白く、読むごとに違う面白さを感じます。今月は、読書月間ならではの取り組みがあります。いろいろな本の世界にふれてほしいですね。家庭でもぜひお子さんとお気に入りの本を見つけてください。



芦原図書館の河村先生によるブックトークです。学年のテーマに沿ったいろいろな本の紹介をしていただきました。



全員の「おすすめの本」が勢ぞろい。それを見て、面白そうだと借りていく子が増えてきました。

「芦原温泉駅周辺 将来デザイン市民投票」に参加してみませんか。

11月27日(日)
13:00～
16:30

未来を担う子どもたちにとっても、あわら市の将来を考える機会となります。